

権総務企画課長補佐 国から

の交付金は診療所、保健センター、こども園、へき地保育所の人事費。道から交付金は消防幌延支署の

人件費。

高橋秀明委員

深地層研究

センターができて20年経過した。その間50億を超すお金があると聞くが。

岩川副町長

人件費に充当

して浮いた額の半分程度を『ふるさと創生基金』や『公共施設等整備基金』などに積み立てている。今後、学校建設、多世代交流施設、下水道や道路など、インフラ整備への利用を考えてい



こざくら荘

令和6年度決算（総括）**齋賀委員** 社会教育費の地域おこし協力隊募集結果は。**田村教育委次長補佐** スキ

場の人員確保で募集を予定していたが、職員体制が変わらないので見送った。

齋賀委員 決算説明資料に公聴活動の充実に努めたあるが、情報ボックスも福祉の手帳も更新されてい

い。

権総務企画課長補佐 情報ボ

ックスは作らなければなら

ないが、少し時間が欲しい。

清水保健福祉係長 福祉の手

帳は各課から情報収集して

更新作業を進めたい。

高橋秀之委員 こざくら荘

支援事業補助金の増額要因

は。

たい。

佐藤委員 生活応援事業の支援者人数は。**清水保健福祉係長** 予算は1

50世帯で、実際の申請は96世帯。

50世帯で、実際の申請は

96世帯。

特別会計**〈国民健康保険療所〉****齋賀委員** 現在病床数は19床あるが、看護師や医師の

人材が不足する中、現在の病床を維持しないとならないのか。

国からは病床削減に対し補助金などもあるので、再検討すべき時期ではないか。

野々村町長 病床数は議会や町民と議論を重ねて設定した経緯がある。今後、救急患者の受け入れなども考慮し、バランスの取れた形で運営体制を再構築したい。

診療所長の意見や住民の声も聞きながら、近いうちに議論を進めたいと考える。

議案第1号

第6回幌延町議会

10月10日

第6回幌延町臨時会

第6回幌延町臨時会は10月10日（金）に開会され、議案1件を原案どおり可決し、同日に閉会した。

用され、職員の不満が生じないよう配慮されているのか。

村上国保診療所事務長 看護師4名が欠員しており、現在は派遣看護師で対応している。派遣看護師を含めると、定員数は確保できており、夜勤を含めた通常どおりのシフトを組めている状況。ただし派遣契約終了後に次の派遣が確保できない場合、在職職員に負担が生じる可能性がある。その際はできるだけ早期に派遣先の確保に努め、勤務体制の安定を図りたい。

千円の増額補正。

齊賀委員 工期はいつまで

まで見ているが、なるべく早く完了できるようにした

角山産業建設課長 3月末

まで見ているが、なるべく早く完了できるようにした

植村委員 大雨による道路の災害箇所は何か所か。

角山産業建設課長 道路7か所、取付け道路2か所。

植村委員 除雪に支障は出ないのか。

角山産業建設課長 除雪に支障が出ないスケジュールを組みたい。

植村委員 激甚災害の指定はいつ頃か。

角山産業建設課長 激甚災害の指定時期は未定。

12

8月17日 幌延駅前冠水

| ほろのべの窓 | 2025年12月号